

国保みやざき

vol.3



天の逆錐と天の川（高原町）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

CONTENTS

01 NEWS & TOPICS

- 令和 5 年度第 1 回国保主管課長会議を開催
- 令和 4 年度実績報告を承認
宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会 第 1 回運営委員会
- 令和 5 年度宮崎県国民健康保険団体連合会職員採用試験を実施

02 情報ひろば

03 国保連行事予定（7 月～9 月）

令和 5 年度第 1 回国保主管課長会議を開催

7月3日（月）、令和5年度第1回国保主管課長会議を、県・市町村・国保組合から29人の出席と、後期高齢者医療広域連合1人のオブザーバー参加のもと、Web会議で開催しました。

本会議は、7月27日（木）に開催する本会の「理事会・通常総会」に上程予定の議案について、国保主管課長に対して事前に説明することが目的であり、専決報告事項3件、議決事項5件について説明を行いました。

事業実施の主な内容として、本会の主要業務である診療報酬等の審査支払に関する事業等の説明を行いました。

その他、議案等の説明とは別に「国保総合システムの次期更改に係る財政計画等の状況」、「令和6年度事務費負担金及びKDB負担金等の見直し」、「国保事業報告システム共同利用事業負担金」、「次期国保総合・国保情報集約システム機器更改に関する説明会の開催」について説明を行いました。

●令和5年7月理事会・総会議案説明事項

【専決報告事項】

- ①規則の一部改正
- ②令和4年度各会計歳入歳出補正予算
- ③令和4年度積立資産の処分

【議決事項】

- ①令和4年度事業実施報告
- ②令和4年度各会計歳入歳出決算
- ③令和5年度各会計歳入歳出補正予算(案)
- ④令和5年度資産の積立・積立資産の処分(案)
- ⑤役員の変更



国保主管課長会議の様子



お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

NEWS & TOPICS

令和 4 年度実績報告を承認

●宮崎県市町村国民健康保険運営協議会 連絡会 第 1 回運営委員会

令和 5 年 5～6 月、令和 5 年度宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会第 1 回運営委員会を書面表決にて実施しました。本委員会では、「令和 4 年度実績報告」及び「令和 5 年度委員研修会実施計画」の 2 件について報告及び提案し、すべて原案どおり承認されました。

今後も、本委員会や委員研修会を通して、意見交換や情報共有を充実させてまいります。

令和 5 年度 委員研修会概要

日 時	10 月 27 日 (金) 14:00～15:30
場 所	宮崎市民文化ホール
内 容	講演 「(仮題) 国保制度の諸情勢について」
講 師	国民健康保険中央会 理事長 原 勝則 氏
備 考	委員研修会前 (13:15～13:45) に第 2 回運営委員会を実施

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和 5 年度 宮崎県国民健康保険団体連合会 職員採用試験を実施

令和 5 年度の職員採用試験は以下のとおり予定しています。

第 1 次試験 11 月 12 日 (日)

第 2 次試験 12 月 17 日 (日)

詳細は、8 月頃に
ホームページで公開するよ！



お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

こくほ随想 アフターコロナの開始：日本らしい落としどころ

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授

帝京大学産業環境保健学センター センター長

福田 吉治

2020年1月から3年以上にわたり人々と社会を苦しめた新型コロナウイルスも、2023年5月8日、感染症法の5類に移行となり、アフターコロナの時代に入りました。公衆衛生の世界に身を置いている私としては、これを機に一言コメントしないわけにはいかないように思います。議論すべきことはたくさんありますが、ここでは、二つの点（5類移行と感染対策緩和）について考えてみます。

まず、一つ目は感染症法の2類相当から5類に移行する時期が適切だったのかという点です。

感染者の自宅等での待機や医療機関での療養、濃厚接触者の同定やフォローなど、2類相当の対応はとうに難しくなっていました。一方、公衆衛生の専門家の中では、感染力や重症化の点で、季節性インフルエンザのような他の5類と一緒にできないという意見は多くありました。また、5類に移行しようと思うと次の流行の波が来るなど、移行のタイミングは悩ましいところでした。

中国の影響は大きかったかもしれません。昨年未、ゼロコロナからウィズコロナに政策転換し、感染者は急増したものの（正確な感染者数や死亡者数は不明）、経済は復調し、国外への旅行者が一気に増加しました。そんな中で、日本がこれ以上5類移行を先延ばしにすることは難しい状況だったでしょう。

もう一つの感染対策緩和の点では、個々

人がマスク着用を含めて、感染対策をどの程度行うかです。多くの国で早くからマスク着用もしなくなり、通常の生活に戻っていました。海外からみると、依然としてほぼ全員がマスクを着用している日本の状況は異様に感じられたことでしょう。日本でもマスク着用などの感染対策の緩和をより早期に推奨してもよかったのかもしれない。今年初めに、マスク着用には感染予防の効果がないという論文が著名な国際誌に発表されましたが、専門家の間でも賛否があり、どの程度の感染対策を推奨するのかは難しい判断です。

マスク着用については、個人の主体的な選択に任せるというあいまいな政策メッセージでした。“しなくてはいけない”から“しなくてもよい”というメッセージで、“する必要はない”という断定的な言い方ではなかったのは絶妙だったように思います。

3月13日以降もマスクを着用している人がマジョリティでしたが、5類移行後はマスクを着用していない人が多くなっています。これが出版になる頃には、マスクを着用していない人がマジョリティになっているかもしれません。マスク着用以外で、手指消毒、飛沫防止のパーティションの設置、多人数での飲食などについても、コロナ前に近い生活に戻りつつあります。

この3年間、コロナ対策においては、アドバイザリーボードの委員等の専門家と、政策決定者の間での意見の衝突がありました。

両者ともにフラストレーションを抱え、国民もはっきりしない政策やその決定過程に戸惑うことが多くありました。

そして、政策的な収束と言ってよい5類移行と感染対策緩和でも、専門家と政策決定者が双方納得してではなかったことでしょう。“もう大丈夫みたいだし、この辺にしときましょう”のような雰囲気醸成が、その根拠となったように思います。専門家による強固なエビデンスの提示でも、政治家による英断でもなく、社会全体がなんとなく合意した結果だったのは、白黒つけること

をためらう、“決められない”日本らしい結末（落としどころ）だったのかもしれませんが。

ともかく、医療や公衆衛生の現場で闘い続けた方、そして、さまざまな面で苦勞された多くの皆様、本当にお疲れさまでした。コロナはまだ予断を許しませんが、アフターコロナの時代が皆さんにとってよい時代になることを心から願っています。

（記事提供 社会保険出版社）

【著者プロフィール】

福田 吉治

（ふくだ よしはる）



出身地 大分県

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授

帝京大学産業環境保健学センター センター長

【略歴】

平成3年熊本大学医学部卒業。平成10年熊本大学大学院医学研究科修了（社会医学専攻）。

国立医療・病院管理研究所（医療政策研究部）、東京医科歯科大学医学部（公衆衛生学講座）、国立保健医療科学院（疫学部）を経て、平成22年に山口大学医学部地域医療学講座教授に就任。平成27年から帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授、平成30年には同研究科長。

【専門分野】

公衆衛生全般。特に健康増進・健康づくり政策・健康教育、社会疫学（健康の社会格差、健康の社会的決定要因）、地域医療・保健・産業保健など。

近年では行動経済学で用いられる「ナッジ理論」に基づいて公衆衛生施策を指導。

【学会・委員】

国民健康保険中央会 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会

国民健康保険団体連合会 保健事業支援・評価委員会委員（東京都・埼玉県）など

【主な著書】

「ナッジを応用した健康づくりガイドブック」共著2023年 帝京大学大学院公衆衛生学研究科

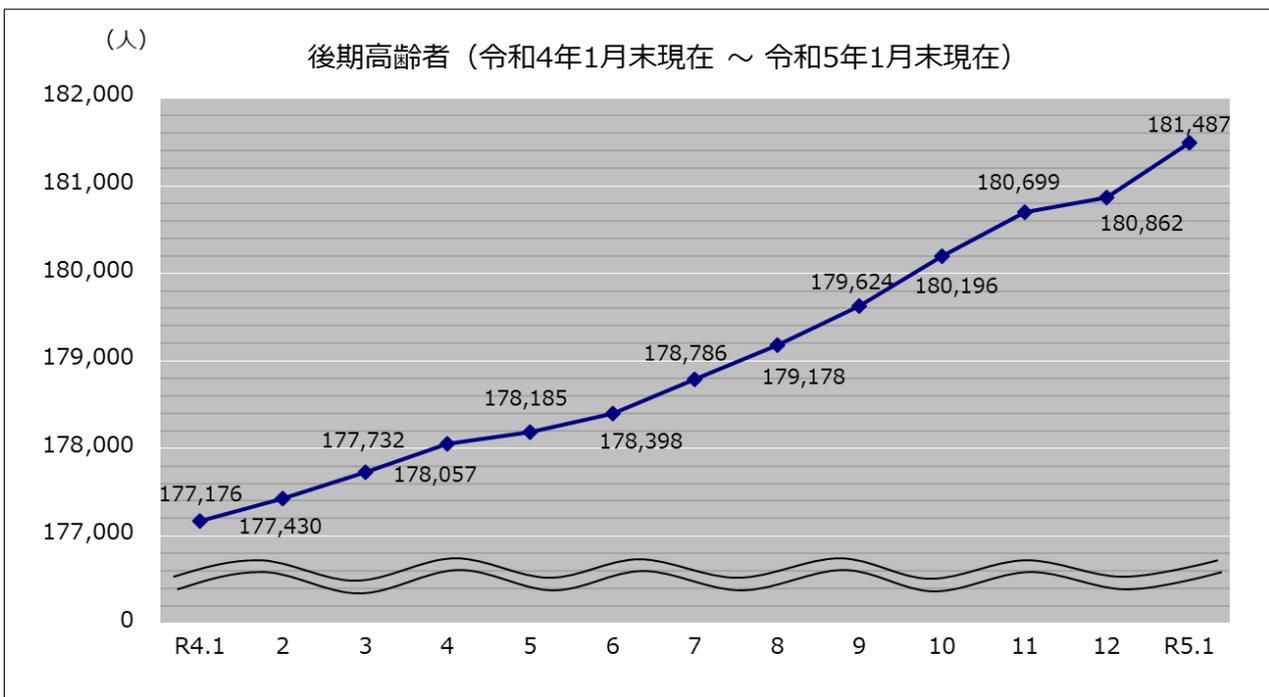
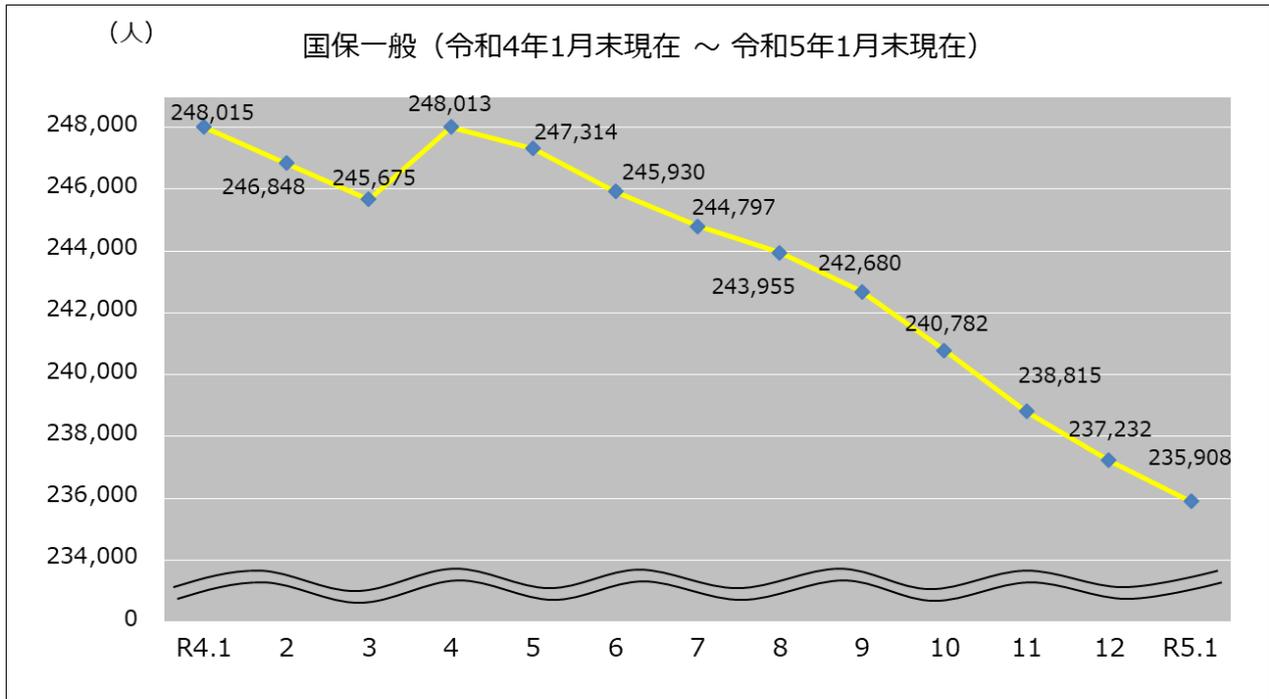
「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)からの教訓—これまでの検証と今後への提言」共著 2021年 大修館書店
「健康行動理論による研究と実践」共著 2019年 医学書院
他論文多数

データコーナー

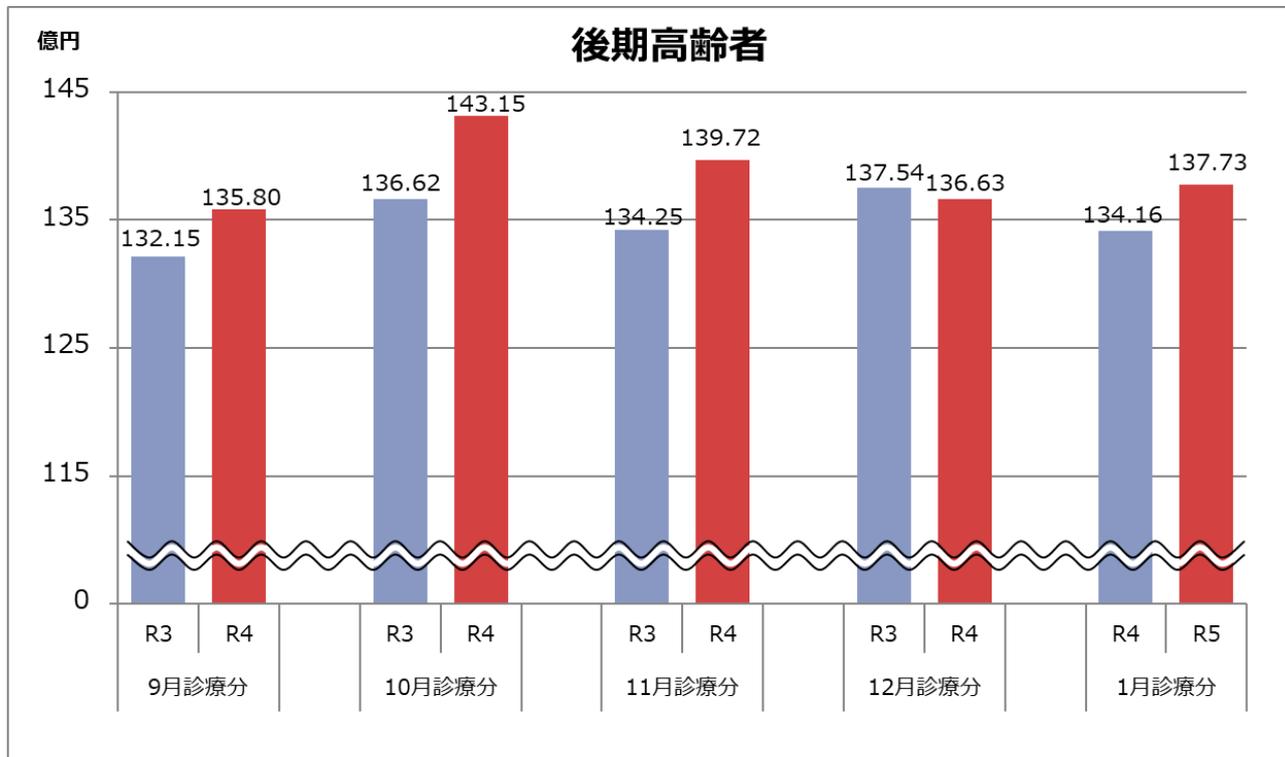
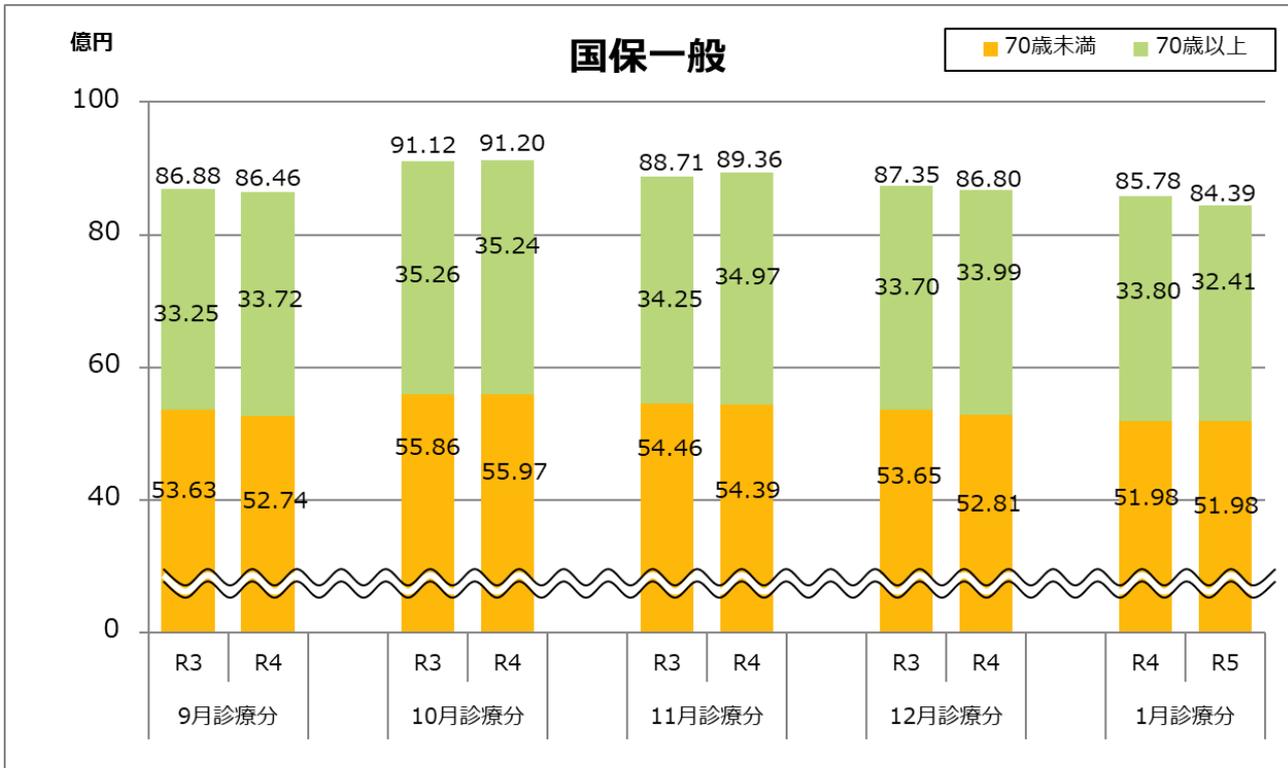
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移



●月別医療費



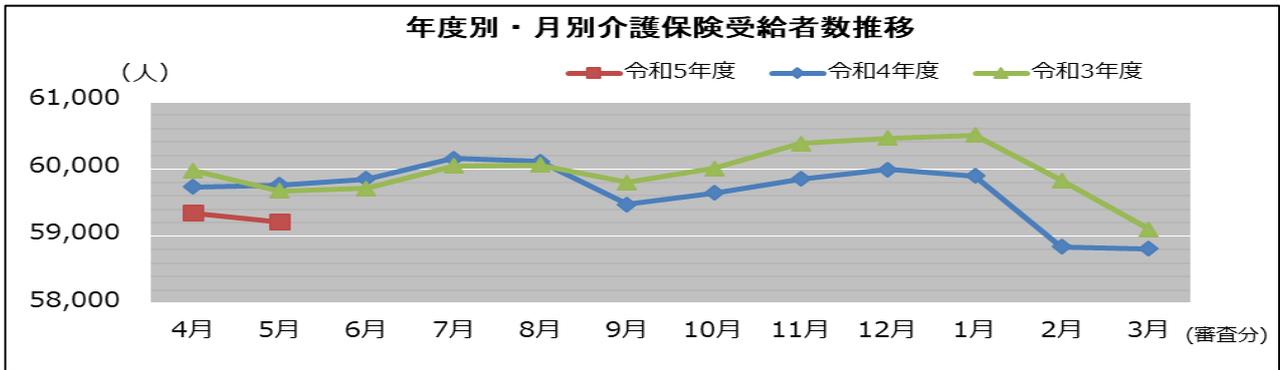
●国保 1人当たりの医療費（令和4年3月診療分～令和5年1月診療分）

市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和3年3月～令和4年1月		令和4年3月～令和5年1月		
		順位		順位	
宮崎市	359,568	21	373,265	21	103.8
都城市	395,355	13	404,182	14	102.2
延岡市	371,967	17	387,026	17	104.0
日南市	461,336	3	472,275	2	102.4
小林市	426,377	8	437,467	5	102.6
日向市	401,835	12	402,061	15	100.1
串間市	419,626	9	433,982	6	103.4
西都市	358,460	22	382,347	18	106.7
えびの市	436,250	5	433,729	7	99.4
三股町	393,201	14	396,585	16	100.9
高原町	426,395	7	429,167	9	100.7
国富町	361,103	20	356,277	22	98.7
綾町	351,630	24	354,182	23	100.7
高鍋町	402,587	11	411,626	12	102.2
新富町	361,766	19	374,161	20	103.4
西米良村	443,426	4	465,728	3	105.0
木城町	373,529	16	411,413	13	110.1
川南町	356,622	23	348,711	25	97.8
都農町	364,875	18	345,203	26	94.6
門川町	414,733	10	428,820	10	103.4
諸塚村	318,321	26	379,022	19	119.1
椎葉村	329,747	25	350,867	24	106.4
高千穂町	429,245	6	418,631	11	97.5
日之影町	500,280	1	479,231	1	95.8
五ヶ瀬町	389,687	15	429,193	8	110.1
美郷町	474,436	2	442,173	4	93.2
市町村平均	384,240		394,256		102.6

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
 E-mail:jyohou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

介護保険だより



介護保険データ (令和5年4月審査分～令和5年5月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R4.4月～R4.5月	R5.4月～R5.5月	前年同月比	R4.4月～R4.5月	R5.4月～R5.5月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	88,997	93,361	104.9	5,498,381,583	5,525,396,739	100.5	9
都城市	43,019	42,547	98.9	2,643,388,271	2,656,571,690	100.5	9
延岡市	33,016	33,202	100.6	2,097,915,828	2,079,028,435	99.1	15
日南市	14,047	13,848	98.6	989,046,067	963,938,607	97.5	19
小林市	11,711	11,276	96.3	863,020,918	860,871,490	99.8	11
日向市	10,381	10,304	99.3	789,360,447	771,010,500	97.7	18
串間市	4,471	4,485	100.3	368,046,106	356,323,359	96.8	20
西都市	7,459	7,381	99.0	593,028,652	591,565,072	99.8	11
えびの市	6,240	6,022	96.5	474,402,792	444,262,382	93.6	23
三股町	5,091	5,169	101.5	320,464,175	323,453,436	100.9	7
高原町	2,422	2,429	100.3	187,856,693	186,914,151	99.5	13
国富町	5,021	5,102	101.6	344,784,134	342,074,783	99.2	14
綾町	1,616	1,485	91.9	134,420,888	126,636,543	94.2	22
高鍋町	3,811	4,042	106.1	266,713,587	275,973,750	103.5	5
新富町	2,716	2,766	101.8	229,154,454	217,195,466	94.8	21
西米良村	255	224	87.8	26,261,448	22,851,795	87.0	25
木城町	1,245	1,296	104.1	103,894,261	109,072,882	105.0	2
川南町	2,909	2,879	99.0	239,365,321	241,372,930	100.8	8
都農町	1,940	1,993	102.7	154,798,816	160,702,153	103.8	4
門川町	3,748	3,737	99.7	230,431,340	225,922,419	98.0	17
諸塚村	430	413	96.0	37,514,445	34,403,753	91.7	24
椎葉村	797	692	86.8	65,695,736	55,622,771	84.7	26
高千穂町	3,014	2,916	96.7	218,967,077	229,617,848	104.9	3
日之影町	929	900	96.9	99,880,474	97,955,814	98.1	16
五ヶ瀬町	729	745	102.2	64,463,264	67,956,094	105.4	1
美郷町	1,791	1,690	94.4	143,930,628	147,917,804	102.8	6
市町村計	257,805	260,904	101.2	17,185,187,405	17,114,612,666	99.6	

* 確定件数・給付費は、国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、
高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和4年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
E-mail: kaigo@kokuuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

国保連行事予定（7月～9月）

●7月

日	曜	行事	場所
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
13	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	木	国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
24	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
27	木	理事会・通常総会	国保連 本館 4 階大会議室

●8月

日	曜	行事	場所
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	土	国保審査委員会（～23 日）	国保連 本館 4 階大会議室
21	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	火	トップセミナー	宮崎観光ホテル
23	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
24	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●9月

日	曜	行事	場所
9	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室
10	日	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
16	土	国保審査委員会（～21 日）	国保連 本館 4 階大会議室
21	木	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
26	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもに下図に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 5 年 5 月）

対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	29,342 件
抗体検査進捗率	26.1 %

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。

※1 参考：厚生労働省資料より

※2 本会確定件数



風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出ししております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。



もの忘れ相談プログラム

■ マイクロ CO モニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。



チェッカーくん

■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロ CO モニター

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp